

- ウ 令和3年度北海道・東北ブロック共同募金会業務主幹職員連絡協議会
開催日 令和3年11月12日(金)
会場 オンライン開催
内容 中央情勢報告
各道県からの協議題について
出席者 中谷係長、棟方主事

4 新型コロナウイルス感染拡大リスクの軽減

(1) 在宅勤務の実施

青森県新型コロナウイルス感染症緊急対策パッケージ(令和3年8月27日危機対策本部)の協力要請等に基づき、在宅勤務を実施した。

実施期間: 令和3年9月1日(水)～9月24日(金)

令和4年1月18日(火)～4月8日(金)

実施内容: 週毎に職員1名を在宅勤務とし、16週間実施した。

(2) 県民福祉プラザとの連携

感染者発生時に備え、消毒物品等を事務室及び会館管理室に備蓄した。

(3) 事務室内の感染防止対策の実施

- ・職員の机毎に間仕切り(透明なビニールシート)を設置
- ・定期的な消毒作業の実施

Ⅱ 募金運動の推進等

1 共同募金運動の推進

(1) 共同募金運動実施計画の策定

社会福祉法第119条の規定に基づき、青森県社会福祉協議会から意見を聴き、共同募金運動計画の策定に係る共同募金の目標額や受配者の範囲及び助成の方法について、本会としての対応の方向を整理した上で第1回配分委員会、募金委員会、第237回理事会及び第211回評議員会における審議を経て令和3年度共同募金運動実施計画を策定した。

(2) 市町村共同募金委員会と連携した活動の展開

ア 市町村共同募金委員会による募金活動

市町村共同募金委員会において、戸別募金に係る募金活動の説明と協力依頼を実施した。

また、企業、団体に対し、法人募金、職域募金への協力を働き掛けたほか、各学校に対しても福祉教育を目的とした学校募金への協力を依頼した。

これらの実施にあたっては、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、「募金運動実施にあたっての衛生配慮ガイドライン」を踏まえるとともに、法人等への依頼には非接触型の方法である「郵送」等の手法も活用した。

さらに、地域における社会資源を活用し、県内の産地直売施設等に募金箱やのぼり旗の設置を依頼したほか、地域の状況を踏まえつつ、衛生配慮ガイドラインに沿った形での街頭募金やイベント募金等を一部で実施した。

イ 関係機関に対する運動資材の提供

市町村共同募金委員会、小、中、高等学校、その他関係機関に、赤い羽根、ポスター、組み立て式募金箱等の運動資材を提供した。

ウ 各種イベント等におけるイベント募金の実施

新型コロナウイルス感染症の影響による各種イベントの中止に伴い、イベント募金の実施数は減少した。(プロスポーツチームとの協働による募金活動の実施状況については、P21に記載)

エ 市町村共同募金委員会オリジナル資材(ピンバッジ・戸別募金ステッカー)作成事業

市町村共同募金委員会におけるご当地キャラクターを活用した「ピンバッジ」や「戸別募金ステッカー」を作成し、地域全体で「共同募金運動」を行っているイメージを住民に持ってもらうと共に、地域で集められた募金はその地域で活用されていることを、これまで以上に住民に印象付けることを目的に実施した。【実施市町村数27市町村(参考:2年度18市町村)】

(ア) ご当地キャラクターと作成個数

No.	市町村名	使用キャラクター	ピンバッジ 作成数	ステッカー 作成枚数	参加 回数
1	弘前市	たか丸くん	700	60,000	4
2	八戸市	かぶさん	500	67,400	3
3	黒石市	にゃんごスター (ドラム)	1,000	—	2
		にゃんごすたー (半身)	500	—	2
4	五所川原市	ごしよりん	300	3,000	2
5	十和田市	駒松くん 駒桜ちゃん	500	25,000	初
6	三沢市	太平洋無着陸横断飛行 90 周年記念ロゴマーク	700	—	初
7	つがる市	つがーるちゃん	1,000	13,500	3
8	平川市	妖精さん@GOMA	1,000	—	2
9	鱒ヶ沢町	わさお	500	4,000	3
10	深浦町	ゆうひくん	500	4,000	2
11	西目屋村	ブナッキー	300	450	3
12	藤崎町	ふじ丸くん、ジャン坊くん	500	7,400	3
13	大鰐町	あじゃらん	500	—	2
14	田舎館村	こめこめくん	300	—	初
15	板柳町	あぶりん	500	5,000	2
16	鶴田町	つるりん	300	5,500	2
17	七戸町	ねがいかなうちゃん	300	6,000	初
18	六戸町	メイプルくん	300	—	2
19	横浜町	なっちゃん	300	2,000	初
20	東北町	しじみーる	500	6,000	初
21	六ヶ所村	メジロちゃんとロクジロー	300	—	初
22	おいらせ町	おいらくん	300	9,600	2
23	東通村	かんだちくん	500	—	初
24	佐井村	うんたん		1,000	2
25	三戸町	11ぴきのねこ	500	—	2
26	田子町	たっこ王子	300	2,000	3
27	階上町	つつじ姫	300	—	初
			13,200	221,850	

(イ) 活用方法

【ピンバッジ】

次の活用内容において、500円以上（黒石市、平川市、鯉ヶ沢町、三戸町は1,000円以上）の寄付に対するお礼としてピンバッジを活用した。

- 行政職員（管理職以上を想定）を対象に、毎年10月1日から胸に付けていただいている「赤い羽根」を、「オリジナルピンバッジ」に替えていただくことによる普及活動。
- 窓口での募金者及び当該共同募金委員会が定める募金運動において活用。
- 青森県共同募金会ホームページに申込みフォームを作成し全国から申込みを受付
- 広報活動における活用

【戸別募金ステッカー】

戸別募金のお礼として、これまでの赤い羽根に替えて活用した。

令和3年度市町村共同募金委員会オリジナル資材（ピンバッジ）

参加市町村数（26市町村）





青森市



大島町



田舎館村



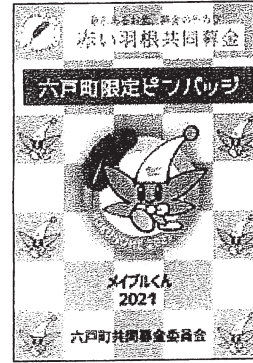
板柳町



館田町



七戸町



六戸町



横浜町



東北町



六ヶ所村



おいらせ町



東通村



三戸町



田子町



雫上町